

Introduction of community based
地域の医療機関のご紹介

地域の医療機関同士の連携推進を目的に、地域の医療機関をご紹介します。

国保水俣市立総合医療センター

〒867-0041 水俣市天神町1丁目2番1号
 TEL.0966-63-2101
 FAX.0966-63-1393



院長
丸山 英樹 先生

診療科目

呼吸器内科 / 神経内科 / 循環器内科 / 代謝内科 / 小児科 / 外科 / 整形外科 / 産婦人科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 放射線科 / 麻酔科 / リハビリテーション科 / 消化器内科 / 歯科口腔外科 / 総合診療科(院内標榜)

病床数

一般357床(HCU10床準準備中、一般急性期病棟252床、地域包括ケア病棟50床、回復期リハビリテーション病棟45床)、感染症4床



主な検査可能項目

MRI / CT / IVR-CT / RI / 心臓カテーテル / 血管造影 / 透視造影 / 内視鏡 / X線一般撮影 / X線透視 / マンモグラフィ / 骨密度 / 心電図・心電計 / 超音波 / 脳波 / 神経伝導 / 呼吸機能 / 視力 / 眼底 / 聴力 / 各種人間ドック / 健康診断

Q. 病院の紹介・診療内容を教えてください。

当センターが位置する水俣市は、熊本県の南端、鹿児島県との県境に位置し、日本の地中海と称される不知火海を望むリアス式の美しい海岸及び深緑に包まれた山々に囲まれた風光明媚なまちで、海と山にそれぞれ温泉観光地(湯の児、湯の鶴)を有しています。

当センターは、芦北地域及び鹿児島県の北薩地域において急性期医療を中心とした中核病院として、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病などの拠点病院としての役割を担っています。また、自治体病院でもあり、救急医療の他、災害医療、へき地医療、周産期医療や小児医療等、地域住民の安心・安全な生活を守る上で必要不可欠な医療を提供することを使命としています。このような取組みが評価され、平成27年には自治体立優良病院総務大臣賞を受賞しました。

ICT技術を活用した医療連携にも力を入れており、脳卒中遠隔画像診断システムでは済生会熊本病院を含む熊本市内の拠点病院と連携して診療できる環境を整えています。また、県内全域で取り組まれている、くまもとメディカルネットワークにも先行的に参加し積極的に取り組んでいます。

Q. 地域の医療機関へのメッセージをお願いします。

熊本県で最も小さく、高齢化率が高く、人口減が著しい医療圏の唯一の中核病院として地域医師会の先生方のご協力とご理解を得ながら、地域医療構想を進めているところです。幸い当医師会の先生方とは非常に良好な関係が保たれており、理事会で承認していただいたうえで在宅後方支援病院として、亜急性期だけでなく在宅医療における患者さんの急変時の受け皿として、また無床及び有床診療所の軽症及び中等度の患者さんの開放病床としても役割を果し早期に在宅あるいは先生方の元に帰れるようH.29年度に地域包括ケア病棟(50床)開設しました。

また、現在当院では県境に位置する病院として、地域完結型医療に必要と考えている高度急性期病棟(HCU:10床)をH.31年度に開設するべく準備中です。この地域の急性期医療を守るために今後も職員一丸となって頑張りますのでなお一層のご支援よろしくお願い申し上げます。

済生会熊本病院へのメッセージ

県境という地域特性上以前より当院で対応できない分野の重症例(心臓血管外科等)、特に夜間、休日の緊急手術が必要な重症患者さんのヘリ及び救急車のドッキングによる搬送に対していつも快く引き受けていただき大変感謝しております。また個人的ではありますが早崎先生の時代にて立ち上げた水俣北循環器懇話会も貴院の循環器科及び心臓血管外科の御支援の下今では200回を超えて継続できており感謝申し上げます。今後ともこの地域の救急医療を守るためにもよろしくお願い申し上げます。

院長先生の休日の過ごし方♪

子供の頃より動物が好きで(実は医者より獣医師になりかけた)最初は祭りの夜店で買った金魚から始まり、いろいろな熱帯魚の飼育・繁殖に夢中になり今では水槽が4つまで増え、水槽の掃除・水替えが大変です。また宿舎住まいのため犬猫が飼えず小さな陸ガメ(13歳)を飼っています。いつも家にいて世話をする家内の手からしか餌を食べてくれないのがさみしい気もしますが、ゆったりとした動作を見ていると、大変癒しになります。

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

済生会熊本病院 連携広報紙

soikuru サイクル

Vol.28

2018年11月発行

- CONTENTS
- トピックス
 - 11月外来医師一覧表
 - 休診のお知らせ
 - インフォメーション
 - 地域の医療機関の紹介

SAIKURUとは

地域及び連携医療機関とのつながり(サークル、サイクル)を大事に、患者さんを中心とした医療を提供していきたいという意味を込めています。

ロボット支援下肺がん手術を開始しました。



10/18(木)

ロボット支援下肺悪性腫瘍手術を実施しました。

当院初、そして県内でも初めての肺悪性腫瘍に対するロボット支援手術となりました。当院では2013年以降、前立腺がんや腎がんの泌尿器科領域について手術支援ロボットを使用してきましたが、4月からの保険適用拡大を受け、8月に胃がん手術、そして今回の肺がん手術と、少しずつロボットの適用範囲を広げています。また、今後は心臓分野への拡大を検討しています。

■ロボット支援手術とは、医師がロボットを遠隔操作して行う内視鏡手術です。

ロボット支援手術は、より精密な操作が可能、通常の鏡視下手術と同様に傷口が小さく、出血量が少ない、手術後の疼痛が軽減される、といったメリットがあります。当院の特徴である高度かつ最新の医療を追求し、熊本の地域の皆さんが安心してロボット手術を受けられる環境を整えてまいります。



ロボット支援下肺がん手術および胃がん手術は、県内ではまだ誰も行っていなかった手術ですが、全国的には首都圏を中心に普及しています。県民の皆様が最新の外科手術を受けられるよう、病院一丸となって導入いたしました。今後も安全で質の高い手術を提供してまいります。



済生会熊本病院 副院長
吉岡 正一

連携・患者紹介に関しまして、ご不明な点などございましたら地域医療連携室までご連絡ください。

TEL.096-351-8372 FAX.096-351-8505 熊本市南区近見5丁目3番1号

社会福祉法人
済生会熊本病院
 SAISEIKAI KUMAMOTO HOSPITAL
 済生会 熊本 検索 ホームページQRコード▲

11月 外来医師一覧表

新/新規患者受付 再/再来患者受付 予約/予約患者のみ受付

診療科【専門外来名】	対象	月	火	水	木	金
整形外科	新	安藤 卓	堤 康次郎	今村 悠哉	上川 将史	立石 慶和
	再	安樂 喜久	上川 将史【第1・3・5週】 古閑 丈裕【第2・4週】	立石 慶和【第1・3・5週】 柴田 悠人【第2・4週】	安藤 卓	堤 康次郎
腎臓科	新・再		中川 輝政	入江 亮輔	中川 美悠紀	井上 浩伸
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃				
泌尿器科	新・再	町田 二郎	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	穴見 俊樹
	再	石山 亮				
【ダ・ヴィンチ(前立腺・腎)専門外来】	新・再	渡邊 紳一郎			渡邊 紳一郎【第2週】	
心臓血管外科	新・再		上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	
	再					担当医
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再		高志 賢太郎			
循環器内科	新・再	堀端 洋子 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 田口 英詞	寺嶋 豊 奥村 謙 由布 哲夫 田中 靖章	安田 久代 岡松 秀治 兒玉 和久 林 克英	坂本 知浩 奥村 謙 野本 美智留 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴山 寛人 山田 雅大
【特殊再来】	再				ペースメーカー/ICD	
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法		松石 健太郎	
呼吸器内科 ※全医師が、「COPD専門診療」に対応しております。	新・再	一門 和哉	保田 祐子	一門 和哉	川村 宏大	坂田 能彦
	新・再	江口 善友	中野 愛子【第1・3・5週】 関戸 祐子【第2・4週】	菅 守隆【第1・3週】 村中 裕之【第2・4・5週】	保田 祐子	仁田脇 辰哉
	新・再	飯尾 美和	神宮 直樹	阿南 圭祐		久永 純平
【化学療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大	神宮 直樹	
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦【第1・3・5週】 松尾 靖人【第2・4週】
腫瘍内科	新・再	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬	森北 辰馬 菊川 佳敬
【緩和ケア外来】	新・再	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
脳神経外科 ※全医師が、「未破裂脳動脈瘤専門診療」に対応しております。	新・再	賀未 泰之	山城 重雄	竹島 裕貴	森川 裕介	加治 正知
【ガンマナイフ外来】	日替	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新・再】	後藤 智明【新のみ】
	予約	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明	山本 東明
神経内科	新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	松尾 圭将 池野 幸一	松原 崇一郎	永沼 雅基
外科	新・再	沖野 哲也	松本 克孝 後藤 理沙	高森 啓史 赤星 慎一	増田 稔郎 小川 克大	生田 義明
消化器内科	新・再	工藤 康一 坂口 将文 吉田 健一	岩崎 智仁 近澤 秀人 門野 義弘	須古 信一郎 上川 健太郎 古賀 毅彦	浦田 淳資 小島 範大【第1.3.5週】 近澤 秀人【第2・4週】 大門 裕貴	上原 正義 糸島 尚 今村 治男
放射線科	新・再	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢	松山 圭矢

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

11月 外来医師休診のお知らせ

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

月	火	水	木	金	土	日
			1 消化器内科 浦田 淳資	2 泌尿器科 穴見 俊樹	3 文化の日	4
5	6	7	8 循環器内科 奥村 謙 循環器内科 坂本 知浩	9 循環器内科 古山 准二郎 循環器内科 鈴山 寛人 消化器内科 上原 正義	10	11
12	13 循環器内科 寺嶋 豊	14	15 神経内科 松原 崇一郎	16 循環器内科 田口 英詞 循環器内科 山田 雅大 循環器内科 鈴山 寛人	17	18
19	20 腎臓科 中川 輝政	21	22 腎臓科 中川 美悠紀 心臓血管外科 押富 隆 循環器内科 坂本 知浩 神経内科 松原 崇一郎 外科 小川 克大	23 勤労感謝の日	24	25
26 泌尿器科 渡邊 紳一郎 神経内科 稲富 雄一郎 消化器内科 坂口 将文	27 循環器内科 寺嶋 豊	28	29	30 呼吸器内科 坂田 能彦 消化器内科 糸島 尚		

Information

開催報告 第1回 未来連携フォーラム

2018年11月4日(日)、ホテル日航熊本において、
第1回 未来連携フォーラムを開催いたしました。

未来連携フォーラムとは

“当院が実施する最先端の高度医療、そしてこれから目指す未来”に関する情報を、連携医療機関の先生方へ発信し、より深い連携関係を構築することを目的に企画された新たなフォーラムです。



当日は、約350名の皆様に来場いただきました。

開会後は、プレゼンテーション・パネルによる各診療科の取り組みを紹介し、医師同士の活発な情報交換やディスカッションが行われました。次年度以降も、より有意義な会となるよう企画いたします。

予約受付のお問い合わせ [受付時間 平日/8:30~17:00、土曜/9:00~12:00]

外来紹介センター TEL.096-351-8321 FAX.096-351-8697

※日曜、祝祭日、年末年始を除く ※土曜は検査のみのご予約はできません